

株式会社アズジェント

2013年3月期 第2四半期
決算説明資料



2012.11.16

目 次

2013年3月期第2四半期 業績概要	3 ~ 9
---------------------------	--------------

2013年3月期通期 業績見通し	10 ~ 12
-------------------------	----------------

2013年3月期 方針	13 ~ 29
--------------------	----------------

参 考	30 ~ 31
------------	----------------

2013年3月期第2四半期 業績概要

業績ハイライト

- 収益構造変革（商品販売ビジネス主体から、当社コンサルノウハウを生かした商品組合せ型サービス主体への変革）に伴う先行投資を推進中。
- セキュリティ商品の設定、構築作業を伴う大型案件の長期化により、売上高が下期にずれ込む。

2013年3月期 第2四半期 損益計算書

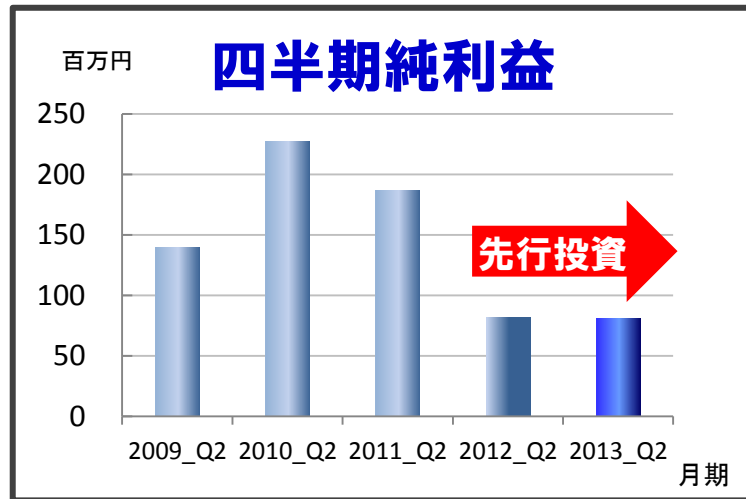
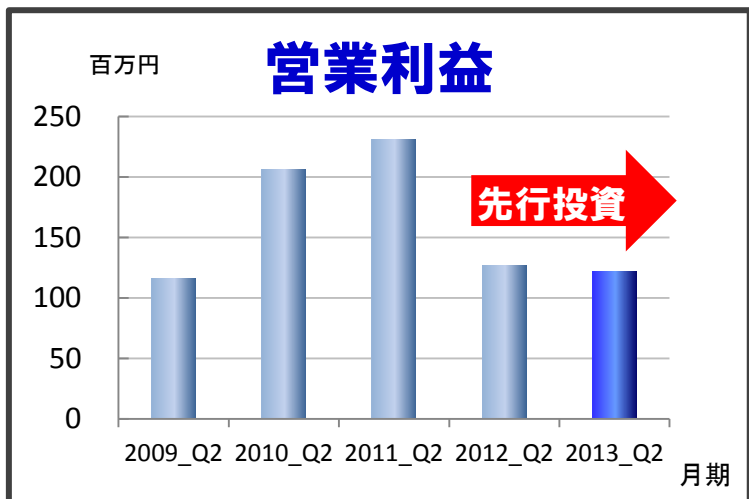
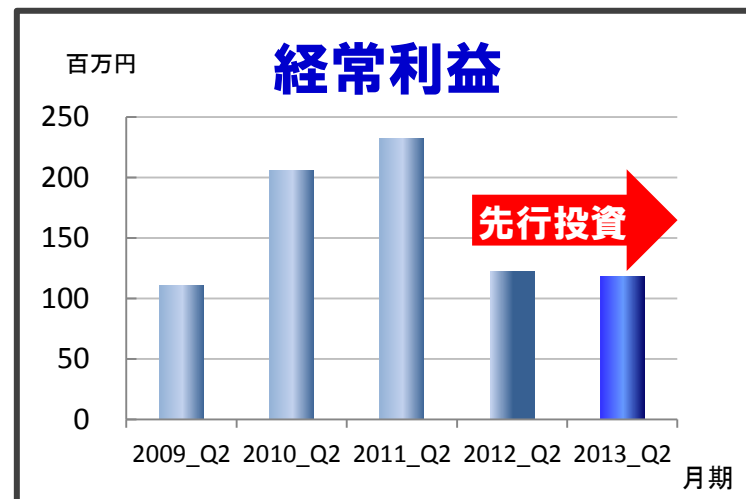
- 前年同期比 -

単位:百万円

	2012年3月期 第2四半期	2013年3月期 第2四半期
売上高	1,906	1,731
前期比増減(%)	△10.4%	△9.1%
営業利益	122	118
前期比増減(%)	△47.3%	△3.2%
経常利益	127	122
前期比増減(%)	△44.9%	△4.1%
四半期純利益	82	81
前期比増減(%)	△56.2%	△0.6%
1株当たり四半期純利益(円)	2,075.07円	2,076.68円

※ 発行済み株式数:39,595株(2012年9月末)

(参考資料) 第2四半期業績推移



2013年3月第2四半期 貸借対照表 ハイライト

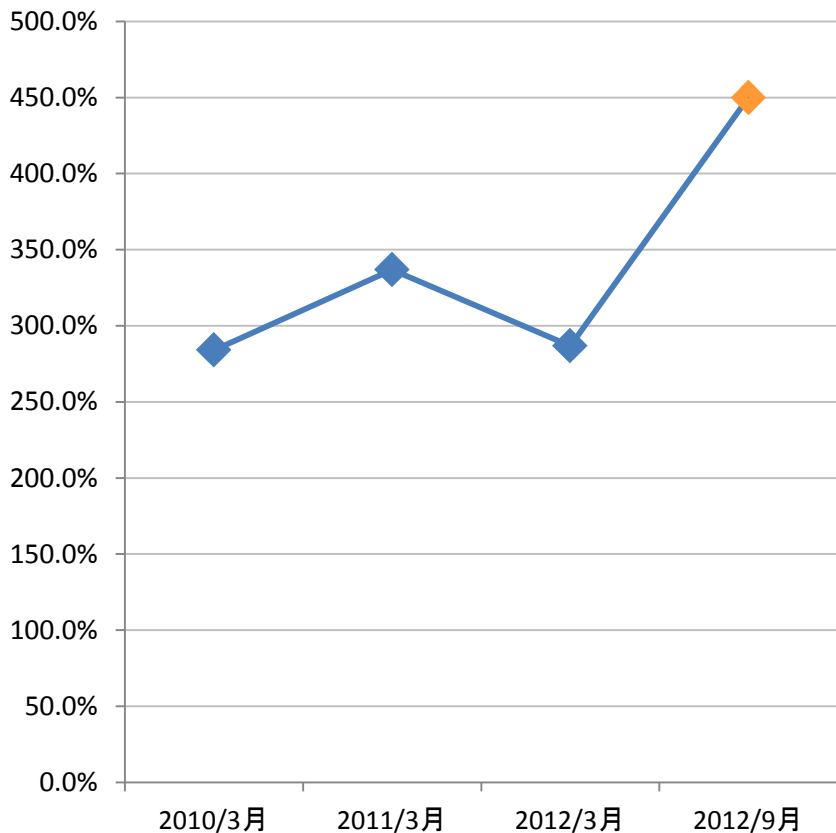
- 前年同期比較 -

単位:百万円

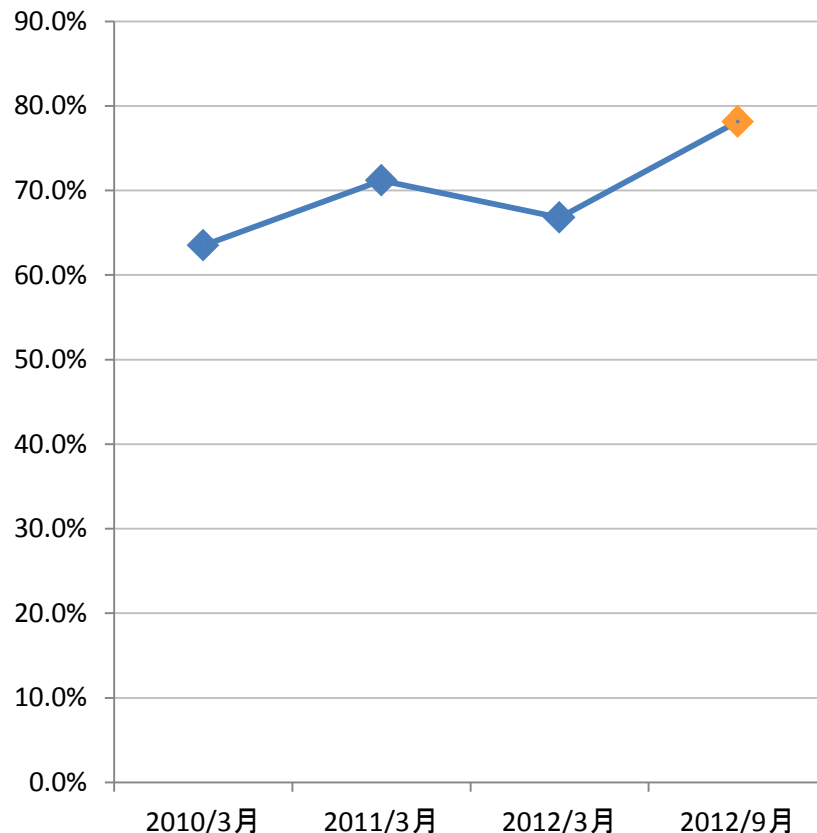
	2012年3月期 第2四半期	構成比	2013年3月期 第2四半期	構成比	増 減	前年同期 増減比
流動資産 合計	2,193	88.0%	2,112	84.6%	△81	△3.7%
現金及び預金	1,364	54.8%	1,155	46.3%	△208	△15.3%
売掛金	626	25.2%	731	29.3%	104	16.7%
固定資産 合計	298	12.0%	383	15.4%	85	28.5%
資 産 合計	2,491	100.0%	2,495	100.0%	3	0.1%
流動負債 合計	553	22.2%	469	18.8%	△83	△15.2%
1年内長期借入金	32	1.3%	—	—	△32	△100.0%
固定負債 合計	64	2.6%	76	3.0%	12	18.9%
純 資 産 合計	1,874	75.2%	1,949	78.2%	75	4.0%
総 資 産 合計	2,491	100.0%	2,495	100.0%	3	0.1%

(参考資料) 財務指標推移

流動比率



自己資本比率



2013年3月期第2四半期 キャッシュフロー計算書 ハイライト

- 前年同期比較 -

単位:百万円

		2012年3月期 第2四半期	2013年3月期 第2四半期
営業キャッシュ・フロー	税引前四半期純利益	124	122
	売上債権の増減 (△は増加)	227	531
	たな卸資産の増減 (△は増加)	△79	△13
	その他	28	△387
営業キャッシュ・フロー 合計		300	253
投資キャッシュ・フロー	投資キャッシュ・フロー 合計	△16	△112
財務キャッシュ・フロー	財務キャッシュ・フロー 合計	△52	△24
現金及び現金同等物の増減額		231	116
現金及び現金同等物期首残高		1,133	1,038
現金及び現金同等物の期末残高		1,364	1,155

2013年3月期 通期業績見通し

2013年3月期 業績見通し

単位：百万円

	2013年3月期 通期
売 上 高	4,050
営業利益	220
経常利益	220
当期純利益	130

2013年3月期 見通しのポイント

商品販売ビジネス主体から、当社コンサルノウハウを生かした商品組合せ型サービスビジネス主体への収益構造変革を推進する。従って、先行投資を継続的に実施するため、売上高・各段階利益共に、前年より微増となる見通し。

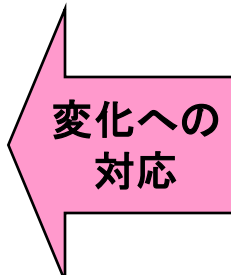
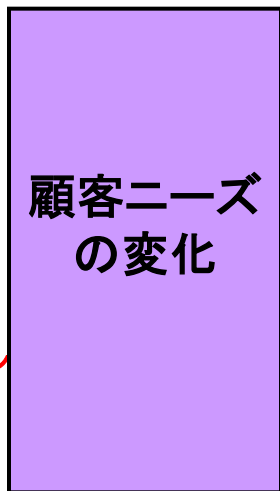
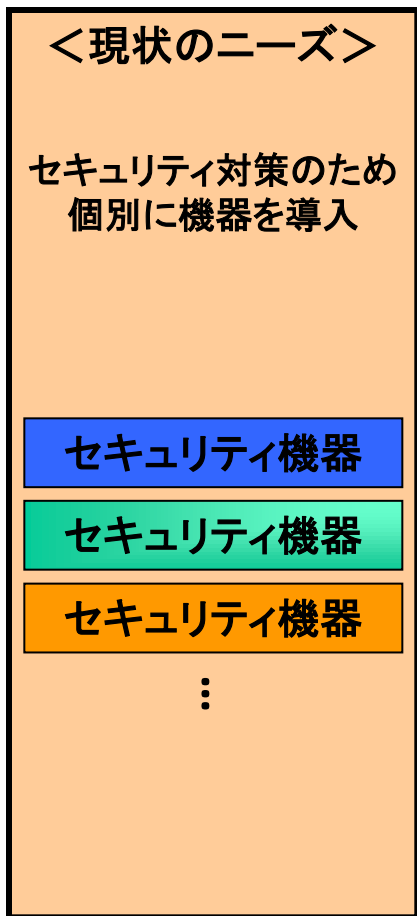
2013年3月期 方針

2013年3月期 方針

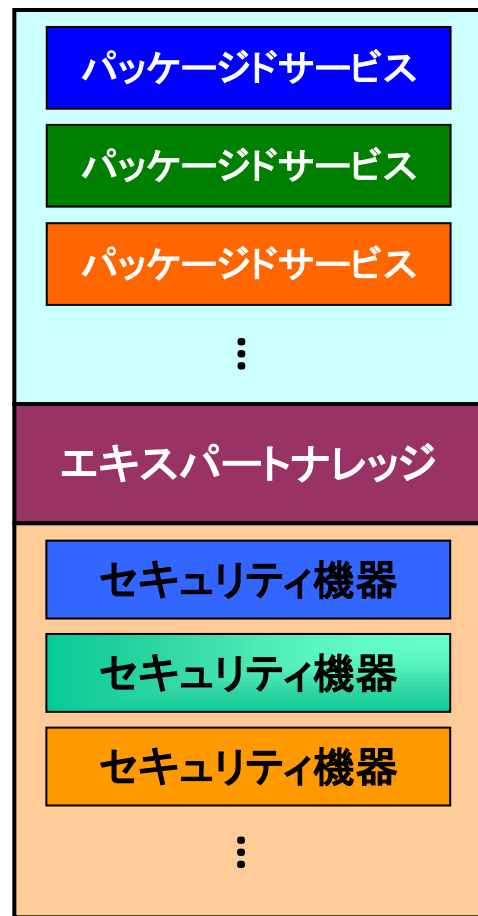
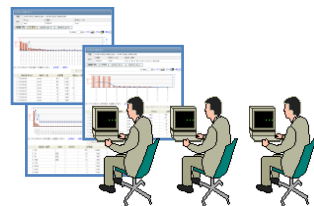
中長期的な成長基盤を確実なものとする収益構造変革を実施することで、今後、ネットワークセキュリティ市場の顧客ニーズが変化しても、フレキシブルに対応できる体制の構築を進める。

顧客ニーズの変化

(2012/5/23説明会スライド資料)



- ・ボット
- ・リスクアプリケーション
- ・ソーシャルNW
- ・Wi-Fi
- ・侵入、攻撃



多様化する脅威

2012年度版10大脅威

継続した脅威（旧）

4位 今もどこかで…更新忘れのクライアントソフトを狙った攻撃

5位 止まらない！
ウェブサイトを狙った攻撃

6位 続々発覚、スマートフォン
タブレットを狙った攻撃

8位 身近にひそむ魔の手…
あなたの職場は大丈夫？

9位 危ない！アカウントの
使いまわしが被害を拡大！

顕在化した脅威（新）

1位 機密情報が盗まれる！
新しいタイプの攻撃

2位 予測不能の災害発生！
引き起こされた業務停止

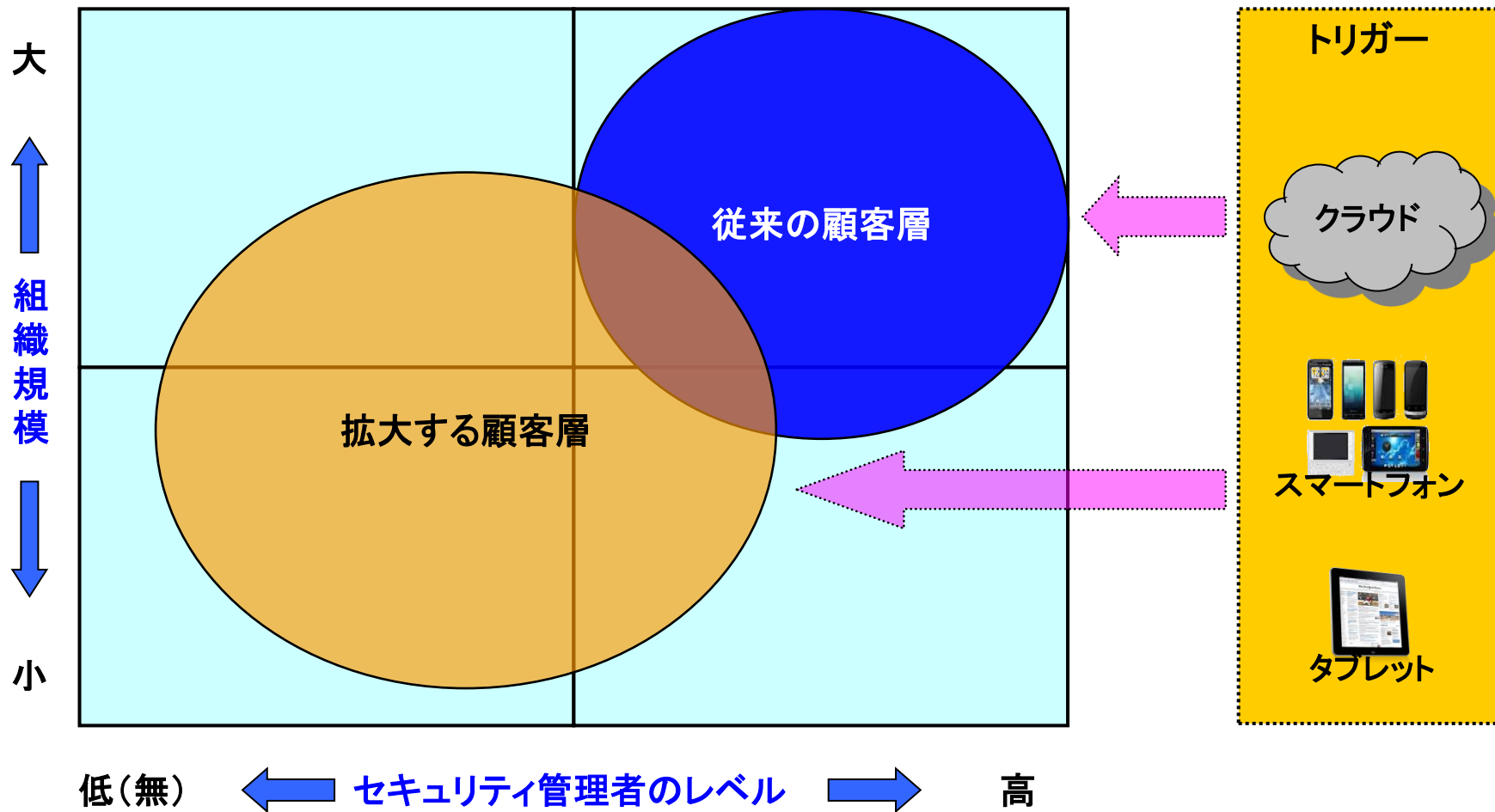
3位 特定できぬ、
共通思想集団による攻撃

7位 大丈夫！電子証明書に
思わぬ落とし穴

10位 利用者情報の不適切な
取扱いによる信用失墜



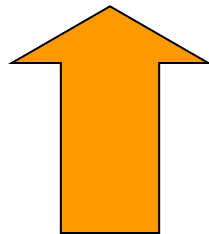
顧客層の拡大



セキュリティ市場の変化への対応

セキュリティ市場の変化に対応する

- ①顧客ニーズの変化
- ②顧客層の拡大



商品組合せ型サービス

アズジェントのエキスパティ①

- ゲートウェイセキュリティにおける実績 -

アズジェントはCheckPoint社 のトップディストリビュータ

※CheckPoint社は、ハイエンドファイアウォール国内販売実績でトップ(次頁参考資料を参照)

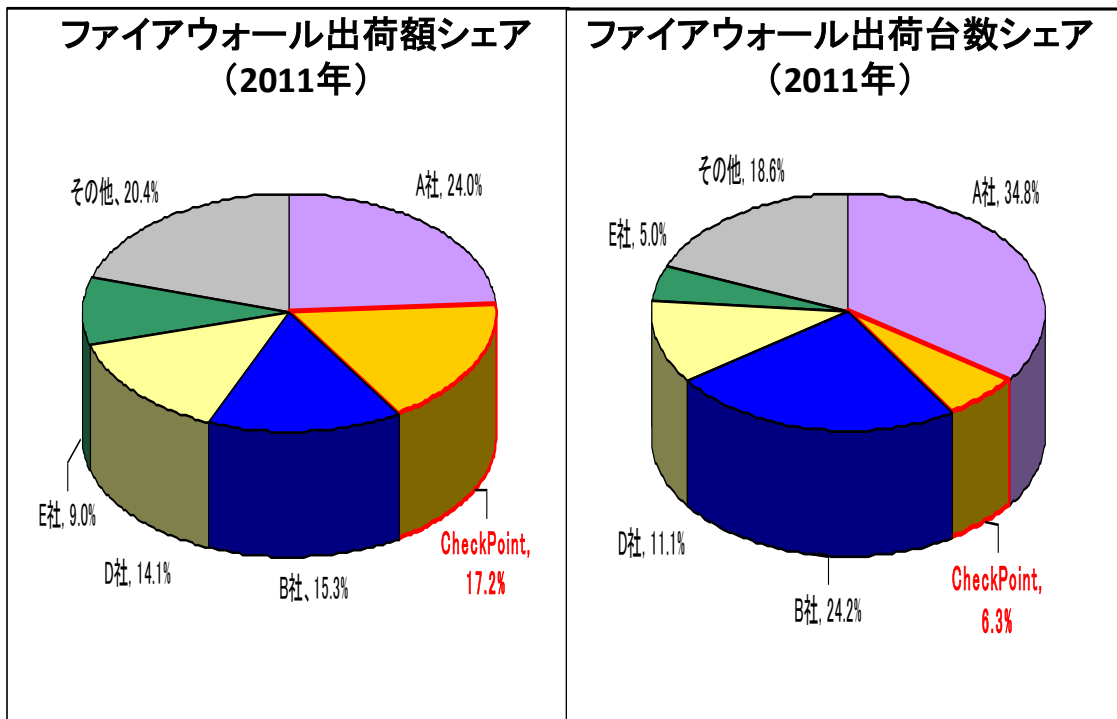


チェック・ポイント社より「Distributor of the Year 2011」を受賞

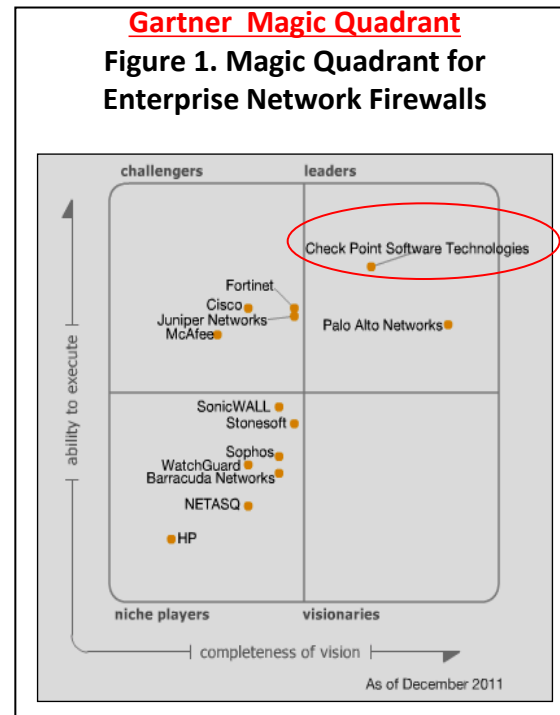
今回の受賞は、「Best Solution Partner」(2007年)から連続5年目の受賞であり、通算で9回目の受賞となります。



(参考資料) ファイアウォール市場



※「情報セキュリティソリューション市場の現状と将来展望2011」(株式会社ミック経済研究所) P132、134より掲載



※ Source: Gartner (December 2011)

CheckPoint社は、出荷台数シェア(6.3%)に対して出荷額シェア(17.2%)が非常に大きいことから、1台あたりの販売単価が高く、高価格帯市場で圧倒的に強いことがわかる。

⇒ CheckPoint社は、ハイエンドファイアウォール市場トップ

アズジェントのエクスパティ②

- セキュリティコンサルティングのノウハウ -

■ 豊富なコンサルティング実績

- ・顧客の多くが大手企業や官公庁
- ・ISO27001シリーズ教育のトップシェア(70%)

■ 国内外でのセキュリティ委員会活動及び表彰

- ・JIPDECのISMS,ITSMS,IMS適合性評価制度 運営委員
- ・経済産業省 ITガバナンス関連委員
- ・総務省 地方公共団体情報セキュリティ管理基準関連委員
- ・日本代表として海外の各種セキュリティ委員会活動へ参加
- ・経済産業省 工業標準化事業 産業技術環境局長表彰を受賞

■ グローバル基準準拠

- ・ノウハウ
- ・グローバルなコネクション

■ 研究・分析・ラボ活動

経済産業省 工業標準化事業 産業技術環境局長表彰を受賞

～平成24年度表彰において**情報セキュリティ分野ではアズジェントが唯一の受賞**～



2012年10月15日に都市センターホテル（東京都千代田区）で開催されました「工業標準化事業表彰」におきまして、株式会社アズジェントコンサルティング担当部長 兼 セキュリティセンターフェロー 駒瀨彰彦（こませあきひこ）が「産業技術環境局長表彰（工業標準化功労者表彰）」を受賞しました。

アズジェントでは、我が国のセキュリティ普及活動及び社会貢献の一助として、2000年より駒瀨彰彦らをJIPDECをはじめとする国内外でのセキュリティ普及推進活動に従事させています。

(参考資料) MSS※1・コンサルティング・監査実績

■ MSS (※1)コンサルティング/監査実績

- 大手銀行・証券会社
- 大手生命・損害保険会社
- 大手グローバルグループ家電メーカー
- 大手通信事業者
- 大手データセンター
- 大手ITソリューションベンダ
- 大手製薬会社
- 大手医療・臨床検査会社
- 地方公共団体
- 独立行政法人
- 健康食品販売会社
- 流通会社 など

■ 海外委員会活動


- EXIN・TüV Süd Akademie ISO/IEC 20000/27001 プロフェッショナル資格国際検討委員(※2) **日本代表**
- BSIグローバル諮問委員会委員 **日本代表**

※1 Managed Security Service の略

※2 国内におけるCIOの人材不足を鑑み、JIPDECは、CIOの人材不足を解消する施策の一つとしてEXIN及びTüV Süd Akademieへの協力を決定し、アズジェントはJIPDECからの要請を受け、日本を代表し2007年より国際会議へのプレゼンスを始め、人材不足を解消する為の資格制度への貢献を続けている。

■ 国内委員会活動

- 財団法人インターネット協会 **理事** セキュリティ研究部会 **副部長**
- ISMS/ITSMS適合性評価制度 運営委員会委員、同ISMS技術専門部会 **主査**
- NPO日本セキュリティ監査協会 **理事・幹事**、同技術部 **WGリーダー**
- BCIジャパンアライアンス **委員**
- BCMS 準備運営委員会 **委員**、同技術専門部会員
- NPO日本セキュリティ監査協会 保証型監査促進プロジェクト **コアメンバー**
- 経済産業省 SaaS 向けSLA ガイドライン作成ワーキンググループ **委員**
(SaaS 利用者の観点からのセキュリティ要件検討会委員)
- 一般財団法人 日本情報経済社会推進協会
セキュリティ技術国際動向調査研究報告書 作成チーム **主管**
- 日本規格協会 情報技術標準化研究センター
ISO/IEC 20000 JIS化原案作成委員会 **委員**
- 経済産業省 平成20年度 アウトソーシングに関する情報セキュリティ対策検討ワーキンググループ **委員**
- 経済産業省 平成20年度 コンピュータセキュリティ早期警戒体制の整備事業(情報セキュリティ分野における国際標準化動向調査)事業実施報告書作成者
- 総務省 地方公共団体情報セキュリティ管理基準 解説書作成ワーキンググループ **委員**
- ISMSユーザーズガイド-法規適合性-検討作業部会メンバー
- ISMSユーザーズガイド検討作業部会メンバー
- ISMSユーザーズガイド-クレジット産業向け- 検討作業部会メンバー
- ISMSユーザーズガイド-リスクマネジメント編-検討作業部会メンバー
- ISMS/ITSMSユーザーズガイド検討作業部会メンバー
- ISMSユーザーズガイド-医療業界向け-検討作業部会メンバー
- BCMSユーザーズガイド検討作業部会メンバー

 **弊社セキュリティアナリストは、グローバルにも広くセキュリティ関連の人脈と実績があります。**

商品組合せ型サービスビジネス 強化・充実のための先行投資

サービスメニューの
強化・拡充

マネージドセキュリティサービス
標的型攻撃 (APT) 対策サービス
セキュリティ分析サービス
その他進行中

新規取扱商品

Fortinet
その他進行中

サービス関連人材の強化

進行中

設備面の拡充

本社移転 (2012年1月)
その他進行中

セキュリティソリューションの展開プロセス



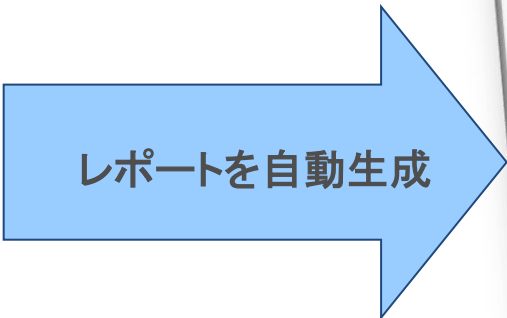
サービスソリューション

①セキュリティ分析サービス

既存ネットワークに影響することなく
 実トラフィックを可視化

3Dレポートで
 利用可能なセキュリティエンジン

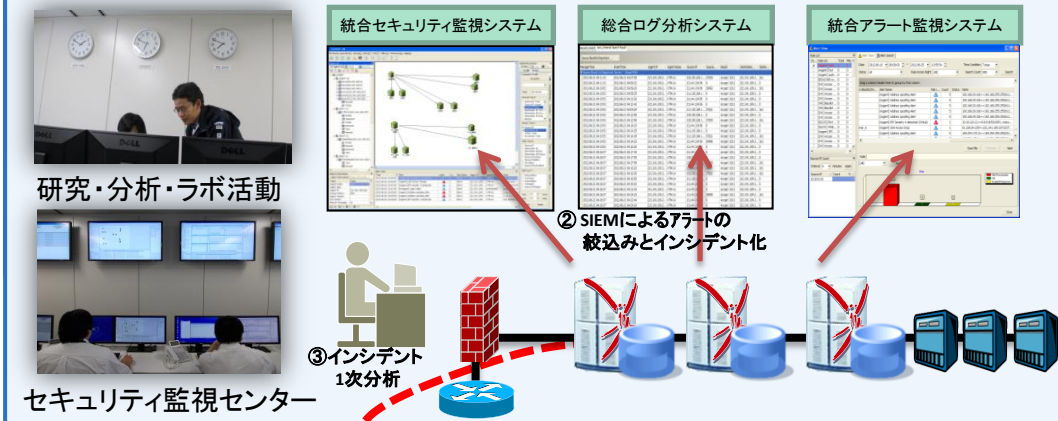
DLP
App Control
URL Filtering
Antivirus
IPS
Anti-Bot



サービスソリューション

② マネージドセキュリティサービスの概要

アズジェントセキュリティセンター



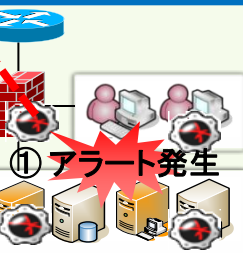
24時間365日セキュリティ監視



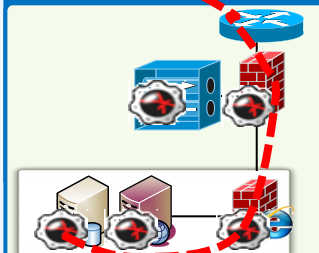
← ログ情報などの収集

お客様のネットワーク

一般のお客様



IDC様

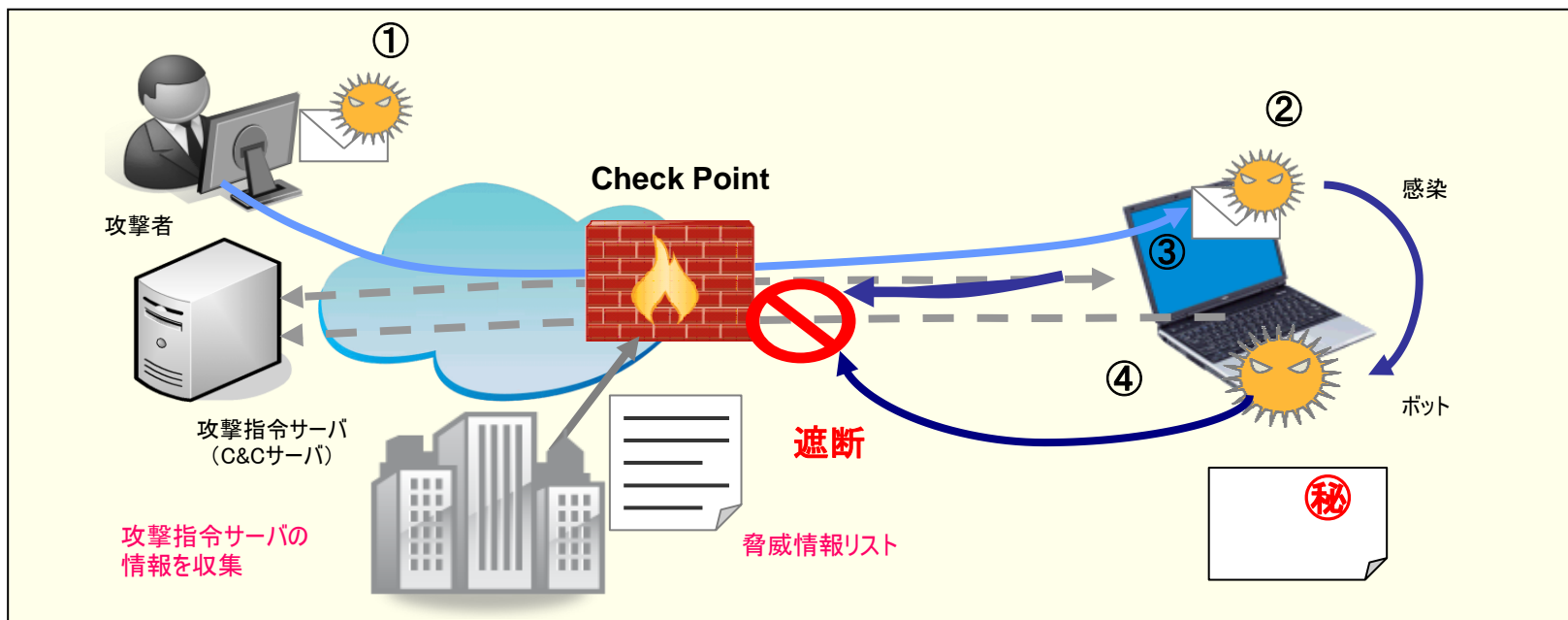


- ◆ リアルタイムセキュリティイベントの監視
- ◆ ネットワーク状況、トラフィック状況の監視
- ◆ サーバー状態、サービスの状態監視
- ◆ 外部攻撃時に応急措置

サービスソリューション

③標的型攻撃 (APT) 対策サービス

このサービスは攻撃指令サーバの情報を収集した脅威情報リストとそのリストをファイアウォールと連携させるためのプログラムを提供するサービスです。万が一PCがボットに感染しても、ファイアウォールが脅威情報リストをもとに、攻撃指令サーバへのアクセスそのものをブロックするため、機密情報が漏洩することを防げます。



- ①標的型攻撃メールをターゲットに送付
- ②ボットの感染
- ③感染したPCが攻撃指令サーバと接続
- ④機密情報を送信

サービスメニューの強化・拡充 新規取扱商品



参 考

ミッションステートメント

ミッション
**Mission
Statement**

社員一人一人がエンパワーされた
「自由、公平、柔軟かつ迅速」な環境の下、
「責任、信頼、革新と結果」を具現化できる
グローバルな企業文化をめざす。

4つの“F”

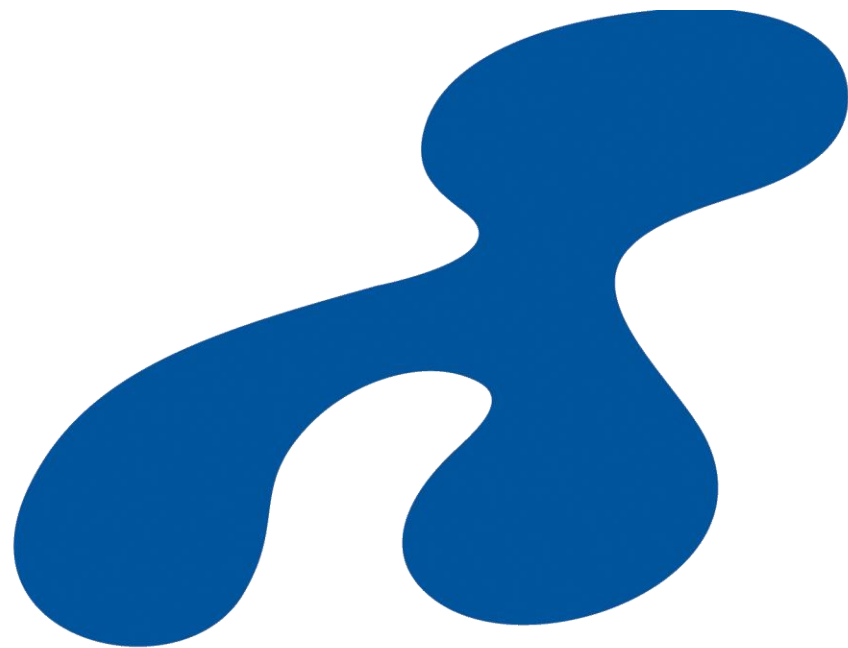
**Freedom, Fairness, Flexibility,
& Fast action**

4つの“R”

**Responsibility, Reliability, Revolution,
& Result**

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2012年11月16日現在のデータ等に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または、約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。



One Step Ahead of The Game
Asgent
アズジェント